

長崎県のシンボル



シンボルマーク【県章】

長崎県の頭文字「N」と平和の象徴である「はと」をデフォルメし、未来へ力強く前進する長崎県の姿を表現しています。中央の円は地球で、長崎県の国際性を表し、色は長崎県の明るい海と空を表しています。(平成3年4月1日制定)



県の花【雲仙つつじ(ミヤマキリシマ)】

雲仙に群生するつつじの一種で、主にミヤマキリシマを地元で「雲仙つつじ」と呼び大切にしてきました。国の天然記念物にも指定されています。(昭和57年3月19日指定)



県の花木【ツバキ】

長崎県に広く分布しています。中でも五島つばきは全国的に有名です。つばきの実の生産は全国第1位になったことがあります。(昭和41年11月25日指定)



県の林木【ヒノキ】

長崎県でもっとも多く植林されている木です。特に雲仙では、美しいひのき林が見られます。(昭和41年11月25日指定)



県民鳥【オシドリ】

長崎県では秋から冬にかけて見られる鳥です。おすは独特の羽毛で飾られ、数ある日本の鳥の中でも最も美しい鳥の一つです。(昭和41年4月15日指定)



県民獣【九州シカ】

長崎県には、五島列島・長崎市の八郎岳周辺などに生息しています。五島産のシカはシーボルトによって新種として世界中で紹介されました。(昭和41年4月15日指定)

SABO

of NAGASAKI PREFECTURE

長崎県の砂防

県民一人ひとりの安全な暮らしづくり



発行◎長崎県土木部砂防課
〒850-8570長崎市江戸町2-13
TEL.095-824-1111



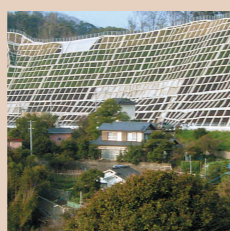
S A

長崎県の砂防

県民一人ひとりの安全な暮らしづくり

B O

of NAGASAKI PREFECTURE



contents

- 長崎県の砂防の歴史 1
- 長崎県のすがた 2
- 長崎県の主な災害 4
- ハード対策
- ① 砂防事業 6
- ② 地すべり対策事業 10
- ③ 急傾斜地崩壊対策事業 12
- ④ 災害関連事業 14
- ソフト対策
- ① 土砂災害防止法 16
- ② 情報基盤総合整備事業 18
- その他
- ① ボランティア 22
- 統計資料 23
- 長崎県内地方機関別危険箇所数 24

長崎県の砂防の歴史



昭和20年8月9日 長崎市に原爆が投下される

昭和26年4月 大村市郡川砂防堰堤が完成

平成4年4月27日 普賢岳

提供/DEIZ

1792	寛政 4. 5. 21	普賢岳噴火 島原大地震によって眉山大崩壊 死者約15,000名
1828	文政11. 8. 9	九州山陰諸国に大風雨 肥前国も津波 出島蘭館は大破損 死者71名
1873	明治 6	オランダ技師、ヨハネス・デレーケら来日
1897	明治30. 3. 30	「砂防法」制定される
1898	明治31. 8. 26	県北部に豪雨 道路などに被害を受ける
1905	明治38. 8. 8	県下全域に台風による暴風雨 堤防、道路などの被害甚大
1914	大正 3. 8. 23	台風五島灘から県北部に上陸し対馬海峡へ 被災3,459件
1921	大正10. 6. 14	県下全域に梅雨前線豪雨 被災は堤防46件 道路60件以上
1927	昭和 2. 9. 12	台風長崎、南高を経て熊本方面へ 被災1,270件
1931	昭和 6. 7. 25	低気圧通過により県中南部に暴風雨 死者8名
1936	昭和11. 7. 23	台風女島付近を通過し対馬海峡へ 死者8名 被災566件
1942	昭和17. 8. 27	台風西彼北部に上陸、佐世保付近を経て対馬海峡に入る
1944	昭和19.	長崎県最初の砂防ダム大村市郡川に完成する
1945	昭和20. 8. 9	長崎市に原爆投下 8月15日 終戦となる
1953	昭和28. 6. 25	豪雨県北を襲う 死者25名
1957	昭和32. 7. 25	集中豪雨により「諫早水害」発生 死者782名 被災1,643件
1958	昭和33. 3. 31	「地すべり等防止法」制定
1962	昭和37. 7. 7	暴風雨県下全域に被害をもたらす 被災1,335件
1967	昭和42. 7. 9	梅雨前線豪雨により「西日本災害」発生 死者50名 被災3,453件
1969	昭和44. 7. 1	「急傾斜地崩壊防止法」制定さる
1972	昭和47. 7. 6	梅雨前線の活動が活発となり九州全域に大雨が襲う 被災1,845件
1975	昭和50. 5. 1	世界初の海上空港「長崎空港」開港
1980	昭和55. 8. 29	豪雨全県域に被害をもたらす 被災2,557件
1982	昭和57. 7. 23	梅雨前線豪雨により「長崎大水害」発生 死者299名 被災8,655件
1985	昭和60. 6. 18	長崎地方に豪雨 被災2,406件
1989	平成元 1. 7	元号「平成」になる
1989	平成元 9. 12	上五島地方に集中豪雨 がけ崩れ発生して死者4名
1990	平成 2. 6. 28	県北部地方に梅雨前線豪雨 被災2,125件
1991	平成 3. 6. 3	普賢岳噴火による「普賢岳大火砕流」発生 死者43名
1992	平成 4. 4. 1	長崎県土木部砂防室が「砂防課」となる
1993	平成 5. 4. 28	同年7月17日までの間 普賢岳噴火による土石流が中尾川・水無川で多発
1996	平成 8. 3. 30	「砂防法」制定100周年目を迎える
2001	平成13. 4. 1	「土砂災害防止法」施行される
2004	平成16.12.17	長崎県で「土砂災害防止法」に基づく土砂災害警戒区域を指定
2006	平成18. 9. 1	長崎県で気象庁連携による「土砂災害警戒情報」の運用を開始
2009	平成21. 5. 1	「土砂災害警戒情報メール配信システム」を長崎県で運用を開始
2015	平成27. 4. 23	長崎県と気象庁連携による「土砂災害警戒情報」の連携案への変更

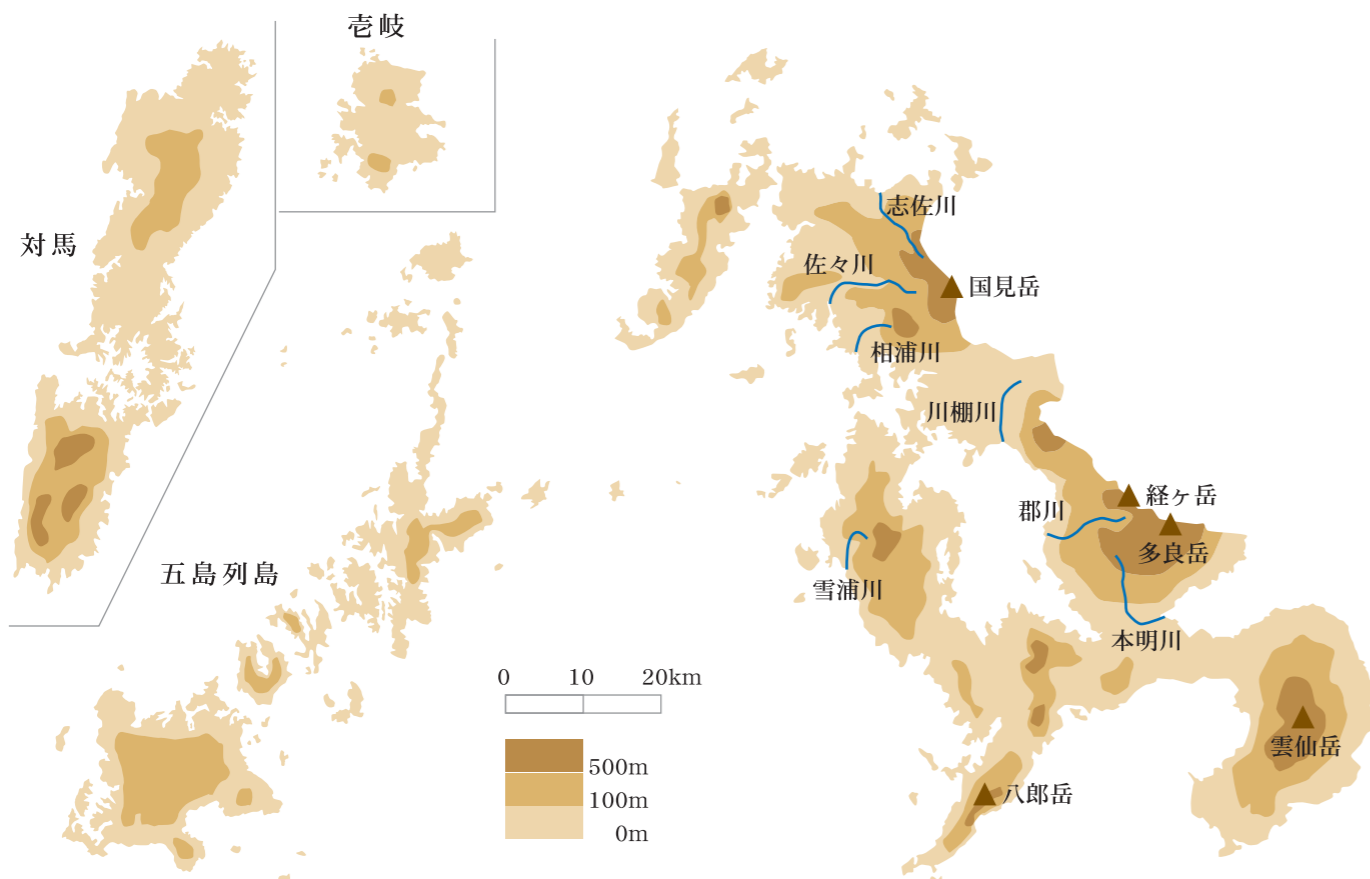
長崎県のすがた

位置と地勢

長崎県は、九州の西北部に位置し、地勢を概観すれば平坦地に乏しく、いたるところに山岳、丘陵が起伏し、また沿岸は各所に半島や岬が突出し、海岸線の屈曲は甚だしくかつ変化の多いことは本県的一大特色で、その延長は約4,178kmにおよび北海道に次ぎ全国第2位の長さを誇っています。

東は島原半島が突出し、有明海を隔てて、熊本県、福岡県と接し、南は野母崎半島が天草灘にのぞみ、西海上には水路102kmを隔てて五島列島があり、西北海上には143kmを隔てて壱岐、196kmを隔てて国境の島対馬があり、朝鮮海峡のかなたに韓国を望んでいます。

北は国見山、多良岳の山系を分水嶺として佐賀県と接しています。主要山岳には普賢岳、多良岳、経ヶ岳、国見岳、妙見岳、五ヶ原岳等があり、河川は各都市ともにすべて海に面しているため大きなものはありません。主なものとして本明川、佐々川、川棚川、相浦川があります。



地質

大別すると、古生代の変成岩の存在する地域と、第3紀層及び火成岩の存在する地域と一部の沖積層平野に分けられます。

変成岩地域は片岩類、蛇紋岩等の岩石で、西彼杵半島及び野母半島の大部分を占めています。片岩類は、薄片に分かれやすく、方向によっては、崩落等をおこすことがあります。

第3紀層及び火成岩地域は、本県の大部分を占めており、第3紀層の一部あるいは全部を被覆して火成岩が噴出しています。

第3紀層は広く各地に分布し、炭層を含むことが多く、平成13年まで西彼杵半島北西部の池島炭鉱で稼働されていました。

なお、五島列島、対馬、壱岐、平戸等に層序の明確でない第3紀層が賦存しています。

第3紀層の岩石は、一般に上部になるにつれて、固結度が低くなるとともに、含水量が多くなり破壊しやすくなります。

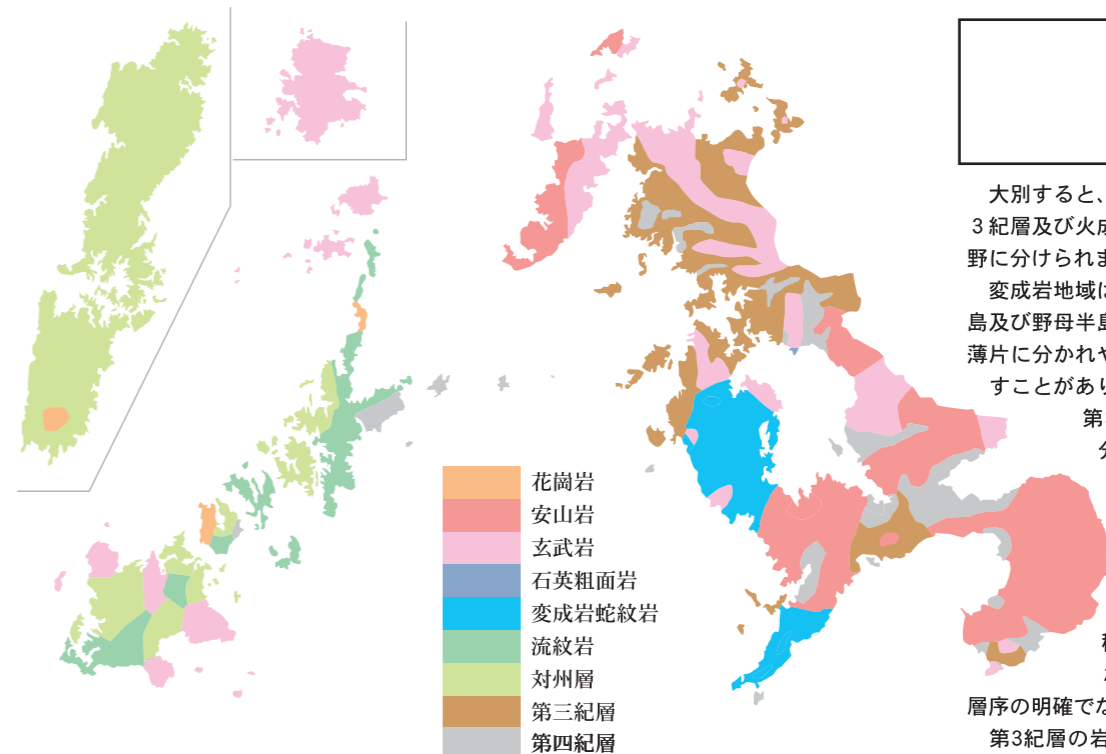
また西彼杵半島北部や県北地域には、これらの第3紀層の上部に砂礫層を含むことが多く、またこの砂礫層は水の通路となっていることが多いようです。これらの固結度の低い岩石や砂礫層は、さらに後述の玄武岩にも関係して、県北地域には、地すべり箇所が多く見られます。また地形的にも上下段が急傾斜で、中段が緩傾斜をなす地すべり地形の箇所が多いようです。

火成岩は、玄武岩、安山岩を主として、一部に花崗岩、石英斑岩類、流紋岩類が分布しますが、第3紀層を主とする下位の層に噴出し、これらを多く覆っています。玄武岩は、県北地域を主体に賦存しており、第3紀層との接触箇所は変質して、粘土化している場合があります。

安山岩は、多良岳、雲仙岳、長崎市付近、平戸島を主体に分布し、多良岳、雲仙岳には噴出物による広いすそ野があります。

花崗岩、石英斑岩類は五島列島や対馬島を主に分布しています。

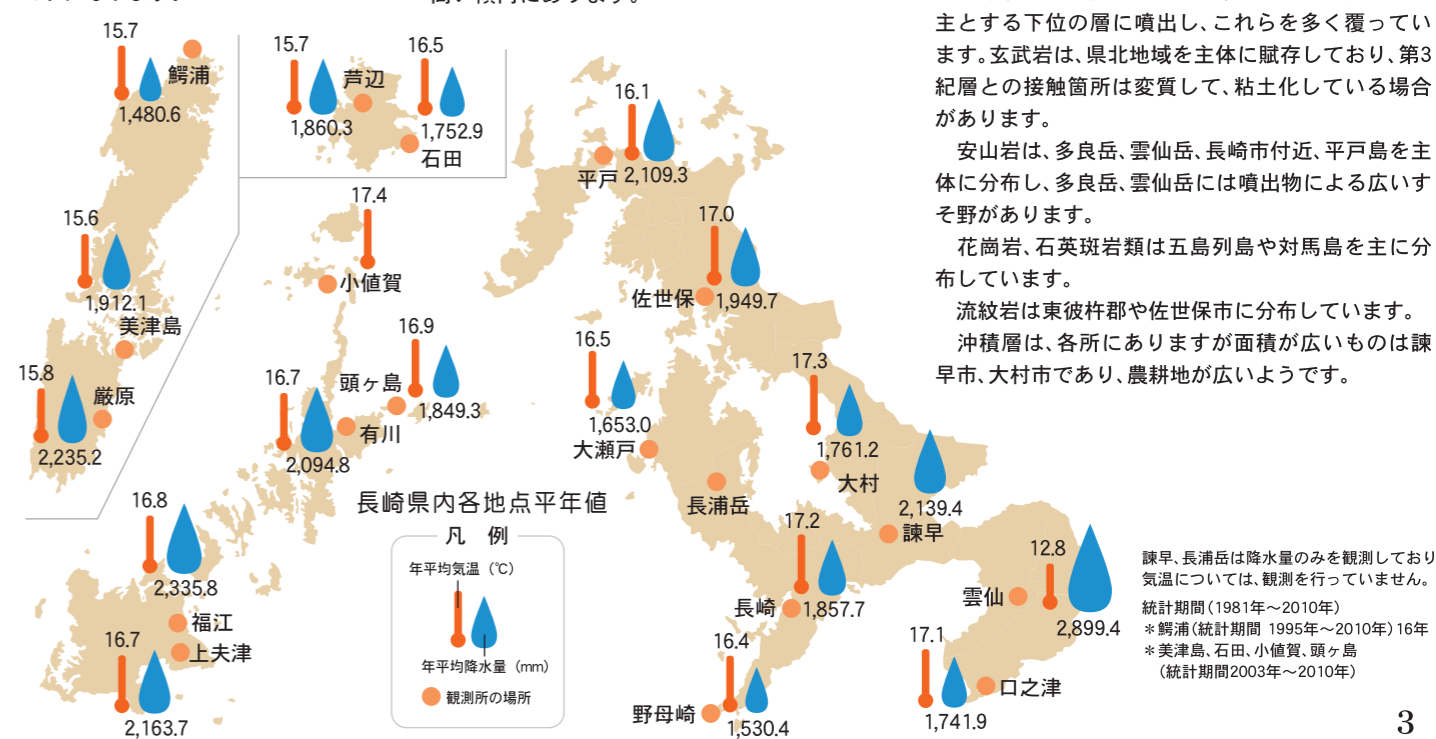
流紋岩は東彼杵郡や佐世保市に分布しています。沖積層は、各所にありますが面積が広いものは諫早市、大村市であり、農耕地が広いようです。



気象

長崎県の平年値は、平地の年平均気温が16～17℃、年間降水量が2,000ミリ前後、山岳地である雲仙岳では年平均気温が約13℃、年間降水量が約3,000ミリになります。

気温は、長崎県の海岸線が複雑でその延長が長いこと、海洋の影響を受けやすく、九州の他県に比べ寒暖の変化が小さい傾向があります。雨は、梅雨の頃(6、7月)と台風接近数の多い8、9月に多く、日雨量100ミリ以上の大雨は9割近くがこの時期に発生しています。長崎県本土と比べ島嶼部(壱岐・対馬、五島)では、8、9月に大雨の出現頻度が高い傾向にあります。



諫早、長浦岳は降水量のみを観測しており、気温については、観測を行っていません。
統計期間(1981年～2010年)
*鱈浦(統計期間 1995年～2010年)16年
*美津島、石田、小値賀、頭ヶ島(統計期間2003年～2010年)

長崎県の主な災害

諫早水害

昭和32年7月25日

長崎南部を襲った梅雨前線性豪雨は、瑞穂町西郷中学校で1,109mmの驚異的な日雨量を記録。特に諫早市では本明川が大氾濫し、死者・行方不明者782名、負傷者3,735名、家屋被害34,520戸という大惨事になりました。上流域では、土石流(山津波)が多発し、大量の流木により下流域に多大な被害を与えました。



眼鏡橋(諫早市)

西日本水害

昭和42年7月9日

長崎県北部を中心とした西日本地方では前日からの強い雨に続き、正午頃から梅雨前線が活動を強め、雷を伴った激しい雨により佐世保市の黒髪川、相浦川、日宇川、五島の福江川が氾濫し県内の県北・五島地域では、死者・行方不明者50名、家屋被害21,785戸の甚大な被害をもたらしました。がけ崩れによる人的被害が多発し、急傾斜地崩壊対策事業発足のきっかけとなりました。



相浦川(佐世保市)

長崎豪雨災害

昭和57年7月23日

夕方から降り始めた雨は、日本観測史上最大の時間雨量187mmを記録し、さらに降り続いた雨は午前0時までに東長崎の広い範囲で500mmを超え、長崎市およびその周辺では土石流、山崩れ、がけ崩れが発生。洪水による犠牲者も含めて死者・行方不明者299名、家屋被害38,644戸の甚大な被害をもたらしました。



芒塚地区

提供/DEITz



芒塚地区

提供/DEITz



中島川

提供/DEITz



鳴滝地区

提供/DEITz

雲仙・普賢岳噴火災害

平成2年11月17日噴火開始

雲仙・普賢岳が198年ぶりに噴火。翌年6月3日の大火砕流により43名の尊い命が奪われました。雲仙・普賢岳噴火災害により死者44名、家屋被害2,511戸の甚大な被害をもたらし、長期間にわたって島原半島の住民の暮らしに大きな打撃を与えました。



雲仙・普賢岳山頂を望む

提供/DEITz

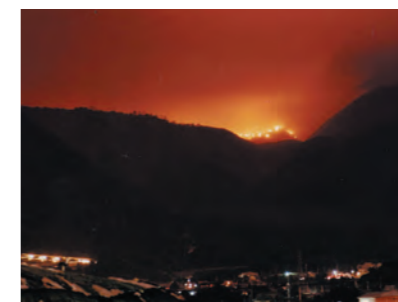
■長崎県の災害時における主な被害

昭和28年 6月	西日本水害(県北)	死者25名、負傷者92名、家屋全壊・流失1,352戸、半壊1,542戸、床上・床下浸水25,190戸。
昭和30年 4月	豪雨(県北)	死者83名、負傷者17名、家屋全半壊233戸、家屋流失64戸、家屋浸水394戸。
昭和32年 7月	諫早水害(県南)	死者・行方不明者782名、負傷者3,735名、家屋全壊・流出1,300戸、半壊2,656戸、床上・床下浸水30,564戸。
昭和37年 7月	豪雨(県北・北高)	死者・行方不明者1名、負傷者29名、家屋全壊・流失291戸、半壊221戸、床上・床下浸水13,181戸。
昭和38年 8月	豪雨(五島)	死者・行方不明者3名、負傷者13名、家屋全壊・流失91戸、半壊43戸、床上・床下浸水2,532戸。
昭和42年 7月	西日本水害	死者・行方不明者50名、負傷者144名、全壊家屋 258戸、半壊456戸、床上・床下浸水21,071戸。
昭和47年 7月	豪雨(島原・県北)	死者5名、負傷者31名、家屋全壊・流失16戸、半壊31戸、床上・床下浸水3,409戸。
昭和51年 9月	17号台風(県中部)	死者4名、負傷者10名、家屋全壊・流失17戸、半壊23戸、床上・床下浸水1,666戸。
昭和55年 8月	豪雨(西彼・県北)	死者1名、負傷者5名、家屋全壊・流失29戸、半壊29戸、床上・床下浸水2,779戸。
昭和57年 7月	長崎豪雨災害(西彼・県南)	死者・行方不明者299名、負傷者805名、家屋全壊584戸、半壊954戸、床上・床下浸水37,106戸。
昭和62年 8月	12号台風(五島・県南)	死者2名、負傷者44名、家屋全壊・流出17戸、半壊37戸、床上・床下浸水124戸、一部損壊7,751戸。
昭和63年 5月	豪雨(島原・県南)	床上・床下浸水1,405戸。
平成元年 9月	集中豪雨(上五島)	死者4名。
平成 2年 6月	豪雨(県北部)	負傷者3名、家屋全半壊25戸、床上・床下浸水2,061戸。
平成 2年11月	雲仙普賢岳噴火災害(島原)	平成13年5月15日以降 家屋被害2,511戸、死者・行方不明者44名。
平成 3年 9月	19号台風(県下全域)	死者5名、負傷者257名、家屋全壊・流失158戸、半壊2,453戸、床上・床下浸水199戸。
平成11年 7月	集中豪雨(諫早)	死者1名、家屋全壊1戸、半壊3戸、床上浸水47戸、床下浸水106戸。



水無川被災状況

提供/DEITz



雲仙・普賢岳山頂を望む

提供/DEITz



大野木場小学校

提供/DEITz